



「2020 年代のタイ産業・経済を見る視点」

国際機関 日本アセアンセンター

この度、国際機関日本アセアンセンターは、一般財団法人国際貿易投資研究所(ITI)とともにASEAN最新事情講座「2020年代のタイ産業・経済を見る視点」を開催いたします。

タイ経済は2020年1-3 月の実質 GDP 成長率が前年比▲1.8%と6年ぶりのマイナス成長となりました。米中貿易戦争のあおりを受けて自動車や電子部品の生産・輸出が停滞する中、同国経済は新型コロナウイルスの影響を強く受けております。タイが2037年までに高所得国の仲間入りをするという目標を達成するには、長期的に5%を上回る経済成長率を維持することが必要となります。タイ政府は長期的な経済社会のビジョンとしてタイランド4.0を重点施策として掲げ、次世代自動車やロボット産業の振興に力を入れ始めたところ

です。
本セミナーでは、米中経済・技術戦争やコロナ後を見据えた2020年代のタイ経済を展望します。その視点として、①米中デカップリング時代のタイの貿易、②中国経済との連結性、③多国籍化を進めるタイ企業、④タイランド4.0と産業人材育成の4点を取り上げ、統計および事例、昨年夏に実施した現地調査結果を踏まえ、今後について論じていただきます。

日時	2020 年 7 月 10 日 (金) 16 : 00 ~ 17 : 10		
会場	オンライン		
講演者 (予定)	① 16 : 05 ~ 16 : 20 「米中デカップリング時代のタイの貿易展望～米中貿易・技術戦争、コロナ禍の影響をどう見るか～」 大木 博巳 一般財団法人国際貿易投資研究所 研究主幹 ② 16 : 20 ~ 16 : 35 「タイおよびラオス北部の陸路連結性と中国経済の浸透」 藤村 学 青山学院大学経済学部 教授 ③ 16 : 35 ~ 16 : 50 「タイ多国籍企業の経営動向」 牛山 隆一 公益社団法人日本経済研究センター 主任研究員 ④ 16 : 50 ~ 17 : 05 「タイランド 4.0 と産業人材育成」 高橋与志 広島大学大学院人間社会科学研究科 准教授		
主催	国際機関日本アセアンセンター・一般財団法人国際貿易投資研究所 (ITI)		
定員	100 名 (予定)	対象	タイへの投資や現状・展望にご関心のある方
言語	日本語	参加費	無料
問合せ先	国際機関 日本アセアンセンター 貿易投資クラスター 石田/久保 Tel: 03-5402-8006 https://www.asean.or.jp/		
申込方法	下記 Web ページよりお申し込みください。 https://data.asean.or.jp/form/seminar/app_seminar.aspx?id=49448933		

※お申込みいただいた方には7月8日（水）までに当日オンラインにて配信するURL等のご案内をさせていただきます。

※ご記入いただいた個人情報は、本セミナー講演者への提示および主・共催団体からの各種ご案内をお送りする目的のみに使用します。

※お申込者情報は公開致しません旨、ご了承願います。